

# 戸頭交番速報

78-0110



## プリウスの触媒、盗難多発

12月7日早朝にかけて、戸頭団地周辺地域において、トヨタ・プリウスの消音器部品（触媒）の盗難が多発しました。

盗まれたのは排気ガスの浄化装置部分で、エンジンから排気ガス排出先のメインマフラー（車両後方から見える太い太鼓の様な部分）の間にあり、車底部にあるためエンジンをかけるまで被害に気づきにくいのが特徴です。

犯人は、ジャッキアップなどして車体の下に潜り込み、パイプ部分を切り外すなどして窃取します。

触媒には、パラジウムやプラチナ、ロジウムといったレアアース（希少金属）が使われています。

コロナ禍によるレアアースの供給量の減少に加え、特にパラジウムはほとんどがロシアからの供給であり、ウクライナ侵攻による影響からか、価格が高騰している背景があるようです。

狙われた車両の多くはトヨタ・プリウスの中でも平成16年から平成21年ころに生産された20系



と呼ばれる型式のもので、同車両のオーナーの方は

☆保管場所に、防犯カメラや音や光を発する盗難防止装置等  
☆車両に車体の傾き検知型・振動検知型センサータイプの盗難防止装置等の設置を検討してください。